

令和4年度各特別会計における
決算の概要

Special account of the general account

2022

令和5年9月



国見町

目 次

令和 4 年度	国見町大木戸財産区特別会計決算の概要	1
令和 4 年度	国見町入山財産区特別会計決算の概要	2
令和 4 年度	国見町石母田財産区特別会計決算の概要	3
令和 4 年度	国見町公共下水道事業特別会計決算の概要	4
令和 4 年度	国見町後期高齢者医療特別会計決算の概要	8
令和 4 年度	国見町国民健康保険特別会計決算の概要	9
令和 4 年度	国見町介護保険特別会計決算の概要	1 1
令和 4 年度	国見町土地開発事業特別会計決算の概要	1 3
令和 4 年度	国見町湧水対策施設特別会計決算の概要	1 4
令和 4 年度	国見町水道事業会計決算の概要	1 5

令和4年度国見町大木戸財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 昭和39年3月21日
 (2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町）
 (3) 山林の所在 国見町大字貝田字貉石山1外
 (4) 山林所有面積 36.25ha
 内訳 分収林 33.73ha（県行造林）
 直営 2.52ha
 (5) 樹種 スギ、アカマツ外
 (6) 立木推定蓄積量 9,043m³

2. 決算の概要

歳入総額170千円に対して、歳出は管理会に要する経費及び看守員による巡視の賃金など一般管理経費が主なもので、総額110千円となり、歳入歳出差引残額は、59千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	128,000	103,000	25,000	24.3
2 繰越金	41,402	73,402	△32,000	△43.6
3 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
計	170,402	177,402	△7,000	△3.9

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	95,850	95,850	0	0.0
2 総務費	14,600	40,150	△25,550	△63.6
3 予備費	0	0	0	0.0
計	110,450	136,000	△25,550	△18.8

令和4年度国見町石母田財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治34年12月21日
- (2) 財産区の区域 大字石母田（権利者131名）
- (3) 山林の所在 国見町大字石母田字雑司屋敷9外
- (4) 所有財産面積

山林	137.2ha
畑	2.3ha
その他	7.4ha
建物	510.51㎡
- (5) 樹種 アカマツ、スギ、カラマツ等
- (6) 立木推定蓄積量 42,592m³
- (7) その他 令和3年度まで議会制、令和4年度から管理会制に移行

2. 決算の概要

歳入の主なものは、一般会計繰入金17,252千円及び土地貸付の財産運用収入48千円で、総額17,713千円となりました。

歳出の主なものは、財政調整基金積立金17,252千円であり、その他境界踏査や施設及び山林管理に要する経費を含めて、総額17,643千円となり、歳入歳出差引残額は70千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	48,800	1,442,423	△1,393,623	△96.6
2 繰入金	17,663,617	17,079,024	584,593	3.4
3 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
使用料及び手数料	0	0	0	0.0
繰越金	0	140,343	△140,343	皆減
計	17,713,417	18,662,790	△949,373	△5.1

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	95,850	0	95,850	皆増
2 総務費	17,547,197	18,550,590	△1,003,393	△5.4
3 予備費	0	0	0	0.0
議会費	0	112,200	△112,200	皆減
計	17,643,047	18,662,790	△1,019,743	△5.5

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	令和3年度末	令和4年度増	令和4年度減	令和4年度末
石母田財産区調整基金	0	17,252,917	411,000	16,841,917

令和4年度国見町公共下水道事業特別会計決算の概要

1. 事業の概要

昭和63年事業開始以来、下水道整備により公共用水域の水質保全に寄与し、また重要なライフラインとしての安定的かつ適正な維持管理に努めてまいりました。

令和4年度の主な事業としては、地方公営企業法移行支援業務委託、マンホール点検業務委託、下水道管路管理システム構築業務委託、公共汚水柵設置工事となっております。

また、令和4年度末の対象戸数は1,980戸、その内1,799戸が下水道に接続し、接続率は、90.86%となっております。

2. 決算の概要

歳入では、受益者負担金が賦課面積1,632.00㎡に対して440千円（前年比26.37%増）、使用料については、排水量406,221㎡で65,548千円（前年比18.31%減）となり、町債は73,600千円の借入れを行うとともに、一般会計から76,870千円の繰入を行った結果、歳入総額は230,593千円となりました。

歳出では、マンホール点検業務委託2,805千円、下水道管路管理システム構築業務委託2,800千円、公共汚水柵設置工事4,117千円、流域下水道建設負担金4,208千円、流域下水道維持管理負担金が27,464千円で前年度より26.55%減になっています。また、公債費は元利償還金で153,473千円と前年度と比較して0.03%の増となりました。その結果、歳出総額は230,593千円となり、歳入歳出差引残額は0千円となりました。

なお、令和5年度から地方公営企業法適用にあたり、法適用の前日をもって特別会計の会計を終了させました。特別会計において発生した債権又は債務に係る未収金及び未払金は、令和5年度の債権又は債務として整理し、予定開始貸借対照表の資産（未収金）又は負債（未払金）に計上しました。

3. 歳入歳出決算

（歳入）

（単位：円）

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 分担金及び負担金	439,950	348,150	91,800	26.37
2 使用料及び手数料	65,558,324	80,260,007	△14,701,683	△18.32
3 国庫補助金	1,850,000	1,300,000	550,000	42.31
4 繰入金	76,869,534	99,120,000	△22,250,466	△22.45
5 繰越金	8,552,416	4,371,756	4,180,660	95.63
6 諸収入	3,722,952	17,346,352	△13,623,400	△78.54
7 町債	73,600,000	68,200,000	5,400,000	7.92
計	230,593,176	270,946,265	△40,353,089	△14.89

（歳出）

（単位：円）

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	9,369,168	10,621,794	△1,252,626	△11.79
2 事業費	67,750,769	98,352,411	△30,601,642	△31.11
3 公債費	153,473,239	153,419,644	53,595	0.03
4 予備費	0	0	0	0.0
計	230,593,176	262,393,849	△31,800,673	△12.12

《参 考》

1. 公共下水道供用開始区域および排水設備接続状況

供用開始年度	供用開始区域(ha)	対象戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)
平成8年度	29.90	491	466	94.91
平成9年度	8.80	159	149	93.71
平成10年度	9.70	184	169	91.85
平成11年度	21.30	428	419	97.90
平成12年度	7.70	185	179	96.76
平成13年度	4.80	51	46	90.20
平成14年度	9.80	37	29	78.38
平成15年度	11.50	80	61	76.25
平成16年度	9.80	80	60	75.00
平成17年度	6.20	55	38	69.09
平成18年度	5.50	109	97	88.99
平成19年度	5.80	72	56	77.78
平成20年度	1.70	18	7	38.89
平成21年度	2.20	17	13	76.47
平成22年度	0.60	5	4	80.00
平成23年度	—	—	—	—
平成24年度	0.02	1	1	100.0
平成25年度	2.00	1	1	100.0
平成26年度	0.84	3	2	66.67
平成27年度	—	—	—	—
平成28年度	2.80	1	1	100.0
平成29年度	—	—	—	—
平成30年度	0.21	3	1	33.33
令和元年度	—	—	—	—
令和2年度	—	—	—	—
令和3年度	—	—	—	—
令和4年度	—	—	—	—
計	141.17	1,980	1,799	90.86

2. 公共下水道維持管理状況

年度別	下水道使用収入(円)	流域下水道維持管理負担金(円)
平成8年度	8,020,973	3,728,085
平成9年度	18,542,493	8,029,875
平成10年度	26,412,821	13,196,925
平成11年度	32,040,302	18,992,400
平成12年度	36,896,896	24,179,400
平成13年度	42,384,714	24,372,524
平成14年度	46,028,222	26,049,483
平成15年度	60,531,103	34,314,000
平成16年度	64,247,941	36,558,375
平成17年度	65,394,820	38,782,800
平成18年度	66,552,077	25,982,321
平成19年度	67,943,571	26,643,102
平成20年度	67,979,603	26,867,585
平成21年度	71,029,359	27,817,165
平成22年度	71,252,261	26,631,520
平成23年度	68,443,912	25,529,765
平成24年度	68,713,507	25,630,941
平成25年度	69,157,861	25,762,461
平成26年度	72,691,105	27,176,894
平成27年度	73,615,042	27,824,133
平成28年度	75,205,829	31,041,031
平成29年度	78,879,678	35,167,034
平成30年度	80,295,551	30,148,546
令和元年度	80,104,854	29,828,644
令和2年度	81,031,850	29,956,365
令和3年度	80,240,007	37,390,381
令和4年度	65,548,324	27,464,198

※公営企業法適用に伴う打ち切り決算により、6期分は未払金で対応。

3. 公共下水道污水排水量

年度別	排水戸数 (戸)	排水量 (m ³)	流域下水道維持管理基本水量 (m ³)
平成8年度	256	34,048	38,100
平成9年度	420	66,997	80,500
平成10年度	586	125,859	132,300
平成11年度	722	180,046	190,400
平成12年度	942	223,258	242,400
平成13年度	1,075	257,786	230,600
平成14年度	1,127	275,784	246,200
平成15年度	1,193	339,455	344,000
平成16年度	1,263	360,195	366,500
平成17年度	1,325	368,285	388,800
平成18年度	1,428	377,321	377,321
平成19年度	1,500	386,917	386,917
平成20年度	1,539	390,177	390,177
平成21年度	1,569	403,967	403,967
平成22年度	1,580	406,402	406,402
平成23年度	1,596	389,589	389,589
平成24年度	1,612	391,133	391,133
平成25年度	1,628	393,140	393,140
平成26年度	1,639	401,135	401,135
平成27年度	1,669	402,898	402,898
平成28年度	1,702	408,325	408,325
平成29年度	1,709	424,017	424,017
平成30年度	1,741	428,429	428,429
令和元年度	1,754	423,883	423,883
令和2年度	1,768	425,707	425,707
令和3年度	1,788	422,061	422,061
令和4年度	1,799	406,221	406,221

令和4年度国見町後期高齢者医療特別会計決算の概要

1. 事業の概要 ※ () は前年度、各年度3月末現在

- (1) 被保険者数 1,950名うち障害認定 49名
(1,925名うち障害認定 50名)
- (2) 保険料収納率
- | | | |
|-----------|--------|--------------------|
| ① 特別徴収保険料 | 100.0% | (99.9%) |
| ② 普通徴収保険料 | 99.9% | (99.9%) |
| 合 計 | 99.9% | (99.9%) ※県平均98.45% |
- (3) 広域連合納付金の内訳
- | | |
|-------------------|-----------|
| ① 保険料等納付金 (特徴・普徴) | 112,235千円 |
| ② 保険基盤安定負担金等 | 34,005千円 |
| 合 計 | 146,240千円 |
- (4) 健康診査事業の実施状況
- ① 受診者数 498人 (397人) ② 受診率 25.5% (20.6%)
- (5) 脳ドックの実施状況 受診者数 48人 (47人)

2. 決算の概要

歳入の主なものは、被保険者からの保険料が110,521千円、一般会計からの保険料軽減分や保健事業などの繰入金が41,285千円で、広域連合（保険者）からの健康診査事業の受託事業収入や前年度繰越金を含めて、歳入総額は166,743千円となりました。

歳出の主なものは、被保険者から徴収した保険料や保険料軽減相当額の町負担分などの納入にかかる広域連合納付金が146,240千円、健康診査事業実施に係る委託料などの保健事業費が5,716千円で、償還金及び還付加算金や事務費を加え、歳出総額は155,975千円となり、歳入歳出差引額は10,768千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 後期高齢者医療保険料	110,521,100	98,385,000	12,136,100	12%
2 繰 入 金	41,285,042	39,783,000	1,502,042	4%
3 繰 越 金	2,216,705	675,149	1,541,556	228%
4 諸 収 入	12,720,920	3,144,580	9,576,340	305%
計	166,743,767	141,987,729	24,756,038	17%

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 総 務 費	3,774,506	5,193,611	△1,419,105	△27%
2 後期高齢者医療広域連合納付金	146,240,301	130,037,854	16,202,447	12%
3 諸 支 出 金	244,200	68,600	175,600	256%
4 保 健 事 業 費	5,716,494	4,470,959	1,245,535	28%
5 予 備 費	0	0	0	-
計	155,975,501	139,771,024	16,204,477	12%

令和4年度国見町国民健康保険特別会計決算の概要

1. 事業の概要 ※ () は前年度で各年度3月末現在

(1) 被保険者等

①世帯数	1,353世帯	(1,386世帯)	△ 2.38%
②被保険者 総数	2,112人	(2,203人)	△ 4.13%
└一般被保険者	2,112人	(2,203人)	△ 4.13%
└退職被保険者	0人	(0人)	

(2) 国保税状況

①国保税一人当たり調定額 (各年度末 調定額/被保者数)

	医療給付費分	支援金分	介護納付金分
令和3年度	63,962円	24,810円	37,697円
令和4年度	64,186円	23,872円	28,636円

②現年度課税収納率 99.59% (99.14%)

③滞納繰越率 48.28% (26.48%)

④合計収納率 98.19% (96.81%)

(3) 保険給付費の動向

1人当たり費用額 303,857円 (301,585円)

※1人当たり費用額は、「保険給付費」を「年度平均被保険者数」で割ったもの

(4) 東日本大震災に係る減免・一部負担免除状況

①国民健康保険税減免額 305,000円 4世帯 5人

②国民健康保険一部負担免除額 135,117円 4世帯 5人

(5) 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少に係る減免

①国民健康保険税減免額 0円 0世帯

(6) 令和4年3月16日福島県沖地震に係る国保税減免状況

①国民健康保険税減免額 6,879,000円 115世帯

(7) 特定健康診査等の実施状況 (見込)

①特定健康診査 受診者数 786人(受診率46.3%) ※計画の目標値60.0%

②特定保健指導 参加者数 73人(利用率68.2%) ※計画の目標値40.0%

(8) 人間ドック等受診者状況

①日帰り人間ドック 52人 (54人)

②日帰り人間ドック+脳ドック 132人 (122人)

③日帰り脳ドックのみ 44人 (42人)

合計 228人 (218人)

2. 決算の概要

歳入の主なものとして、国民健康保険税は204,642千円、交付金など県支出金は697,451千円、繰入金、繰越金等を合わせた歳入総額は1,022,297千円となりました。令和11年度の保険料率の統一に向けて段階的に税率を上げていますが、被保険者数が減少していることで国民健康保険税の歳入も減少しています。

歳出の主なものとして、保険給付費は前年度より30,000千円減少し、661,673,450円、保健事業費と事務費等を合わせた歳出総額は1,001,967千円となり、歳入歳出差引額は20,329千円となりました。

財政調整基金の繰り出しはなく、35,407千円の残高となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 国民健康保険税	204,642,988	218,711,305	△14,068,317	△6%
2 国庫支出金	157,000	896,000	△739,000	△82%
3 県支出金	697,451,445	696,667,376	784,069	0%
4 財産収入	708	8,771	△8,063	△92%
5 繰入金	93,522,408	96,210,252	△2,687,844	△3%
6 繰越金	25,966,909	27,558,248	△1,591,339	△6%
7 諸収入	555,554	1,013,563	△458,009	△45%
計	1,022,297,012	1,041,065,515	△18,768,503	△2%

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 総務費	30,680,739	32,715,202	△2,034,463	△6%
2 保険給付費	661,673,450	664,393,619	△2,720,169	0%
3 国民健康保険事業費納付金	273,011,826	286,095,979	△13,084,153	△5%
4 保健事業費	24,668,529	23,733,835	934,694	4%
5 基金積立金	708	8,771	△8,063	△92%
6 諸支出金	11,932,500	8,151,200	3,781,300	46%
7 予備費	0	0	0	-
計	1,001,967,752	1,015,098,606	△13,130,854	△1%

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
国民健康保険財政調整基金	35,406,940	708	0	35,407,648

令和4年度国見町介護保険特別会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 被保険者等 ※ () は前年度で各年度3月末現在

① 第1号被保険者数 (65歳以上) 3,620人(内75歳以上1,953人)
(3,663人(内75歳以上1,917人))

② 要介護認定者数 701人(内75歳以上 620人)
(706人(内75歳以上 631人))

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率
61人	69人	124人	136人	121人	93人	97人	19.4% (19.3%)

(2) 介護サービス利用状況等 (月平均・実人数)

① 居宅介護サービス利用者数 339人 (355人) 利用率 48.36% (50.28%)

② 居宅介護予防サービス利用者数 61人 (68人) 利用率 8.7% (9.63%)

③ 地域密着型サービス利用者数 125人 (132人) 利用率 17.83% (18.70%)

④ 施設介護サービス利用者数 146人 (129人) 利用率 20.83% (18.27%)

特別養護老人ホーム 107名 介護老人保健施設 36名 介護療養医療施設 3名

(3) 介護給付費状況等

① 介護給付費 1,278,616千円 (1,268,503千円) 前年比0.8%増

② 利用者1人あたりの介護給付費(月平均)

・居宅介護サービス給付費 116,334円 (119,001円)

・居宅介護予防サービス給付費 19,796円 (19,472円)

・地域密着型サービス給付費 147,942円 (138,556円)

・施設介護サービス給付費 279,233円 (285,504円)

(4) 地域支援事業状況等

① 介護予防・日常生活支援総合事業

・介護予防・生活支援サービス等諸費 25,790千円 (24,548千円)

・一般介護予防事業費 860千円 (356千円)

② 包括的支援事業・任意事業費 31,626千円 (33,032千円)

(5) 介護保険料収納状況等

① 現年度保険料分 99.85% (99.85%)

② 滞納繰越分 46.25% (22.74%)

2. 決算の概要

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料が267,979千円、第2号被保険者の保険料を財源とする支払基金交付金が354,885千円、介護給付費及び地域支援事業に係る国庫支出金は372,070千円、県支出金は225,476千円、一般会計繰入金が231,912千円で、事務費、基金繰入金、繰越金を合わせ、歳入総額1,501,358千円となりました。

歳出の主なものは、介護及び介護予防サービス給付費等の保険給付費が1,278,616千円、主として介護予防事業を推進する地域支援事業は58,276千円で、事務費と基金積立金、令和3年度の精算による償還金等の諸支出金を含めて、歳出総額は1,430,535千円となり、歳入歳出差引残額は70,823千円となりました。

介護保険給付費準備基金は、25,131千円の積み立てを行ったことから年度末の残高は202,732千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 保 険 料	267,979,080	277,643,600	△9,664,520	△3.5
2 分担金及び負担金	66,830	66,830	0	0
3 国庫支出金	372,069,959	337,223,901	34,846,058	10.3
4 支払基金交付金	354,885,079	348,674,098	6,210,981	1.8
5 県支出金	225,476,369	198,407,008	27,069,361	13.6
6 財産収入	17,366	39,350	△21,984	△55.9
7 繰入金	231,912,000	233,575,000	△1,663,000	△0.7
8 繰越金	47,969,838	46,388,952	1,580,886	3.4
9 諸収入	981,886	4,865,386	△3,883,500	△79.8
計	1,501,358,407	1,446,884,125	54,474,282	3.8

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	40,451,356	44,305,892	△3,854,536	△8.7
2 保険給付費	1,278,616,041	1,268,503,003	10,113,038	0.8
3 基金積立金	25,131,366	39,350	25,092,016	63,766.2
4 地域支援事業費	58,275,625	58,008,827	266,798	0.5
5 諸支出金	28,060,947	28,057,215	3,732	0.1
6 予備費	0	0	0	0
計	1,430,535,335	1,398,914,287	31,621,048	2.3

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
介護給付費準備基金	177,601,079	25,131,366	0	202,732,445

令和4年度国見町土地開発事業特別会計決算の概要

1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている国見ニュータウン及び小坂地区緑住区に分譲に係る特別会計で、主に国見ニュータウンの宅地分譲代金の受入を、福島地方土地開発公社への委託費の支払いに充ててきたものです。

令和2年度末で国見ニュータウンの全162区画の分譲が完了したことと、小坂地区緑住区に分譲に動きがなかったため、令和4年度の宅地等分譲代金の受入はありませんでした。

2. 決算の概要

歳入は、繰越金と預金利子を合わせて総額75千円となりました。

歳出は、福島地方土地開発公社への委託費の支払いがなかったことから、支出額は、0千円となり、歳入歳出差引残額は75千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	0	0	0	0
2 繰入金	0	0	0	0
3 繰越金	74,283	73,283	1,000	1.3
4 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
計	75,283	74,283	1,000	1.3

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	0	0	0	0.0
2 予備費	0	0	0	0.0
計	0	0	0	0.0

令和4年度国見町渇水対策施設特別会計決算の概要

1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に係る特別会計で、財源は渇水対策施設基金とその運用収入で実施しております。令和4年度の年間送水量は、172,065 m³で対前年度比1.4%の増となりました。

2. 決算の概要

歳入では、財産運用収入が356千円、基金繰入金が8,980千円、繰越金及び利子等1,006千円を合わせ、歳入総額10,342千円となりました。

歳出では、管理会費90千円、電気料4,249千円、職員人件費1,261千円、施設管理委託料698千円、修繕費319千円、賦課金358千円、施設維持管理交付金49千円、積立金2,900千円などを合わせ、歳出総額9,924千円となり、歳入歳出差引残額は418千円となりました。

財源となる基金については、効率的な運用に努め、その運用収入を運営経費に充てており、令和4年度は、渇水対策施設維持管理費等のため8,980千円の取り崩しを行いました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	355,748	578,993	△223,245	△38.6
2 繰入金	8,980,569	8,291,725	688,844	8.3
3 繰越金	1,004,575	98,466	906,109	920.2
4 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
計	10,341,892	8,970,184	1,371,708	15.3

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	90,350	64,350	26,000	40.4%
2 財産管理費	9,832,777	7,901,259	1,931,518	24.4%
3 予備費	0	0	0	0.0
計	9,923,127	7,965,609	1,957,518	24.6%

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
町				
現金	155,560,328	133,281,845	31,865,802	256,976,371
貸付金(緑住区事業)	70,000,000	70,000,000	70,000,000	70,000,000
貸付金(伊達拡幅事業)	133,281,845	900,204	133,281,845	900,204
貸付金(駅前開発事業)	0	21,985,029	0	21,985,029
小計	358,842,173	226,167,078	235,147,647	349,861,604
貝田	20,770,000			20,770,000
山根	11,940,000			11,940,000
合計	391,552,173	226,167,078	235,147,647	382,571,604

令和4年度国見町水道事業会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 給水件数 3,468件 (令和3年度 3,500件)
 (2) 給水人口 8,262人 (令和3年度 8,492人)
 (3) 1日平均配水量 2,953m³ (令和3年度 2,940m³)
 (4) 年間総給水量 1,077,940m³ (令和3年度 1,072,923m³)

2. 決算の概要

令和4年度も水の需要に対応しながら、安全で良質な水道水の安定供給と経営の健全化に努めてまいりました。

収益的収入の営業収益は、前年度比2.1%減の219,735千円となり、営業外収益は、前年度比23.1%減の22,814千円となりました。収入全体では242,549千円となり、前年度と比較して11,671千円の減(△4.6%)となりました。

収益的支出の営業費用は、前年度比0.8%増の243,844千円、営業外費用は前年度比82.4%減の673千円となり、特別損失6千円と合わせ費用全体では244,523千円、前年度と比較して1,312千円の減(△0.5%)となりました。

収入・支出とも消費税課税分を差し引いた収益的収支は9,835千円(税抜)の純損失となりました。

ここに、前年度繰越利益剰余金4,236千円(税抜)及び減債積立金の使用に伴う戻入れ12,383千円(税抜)をあわせて、当年度未処分利益剰余金は6,784千円(税抜)となりました。

資本的収支につきましては、国庫補助事業である生活基盤施設耐震化等交付金事業による水道管の耐震化工事や舗装復旧工事、町単独事業による老朽管布設替工事により施設の整備を図りました。

収入は、国庫補助金や企業債及び町一般会計出資金等を充て、不足する額は過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補填しました。

3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	219,735,193	224,556,137	△4,820,944	△2.1%
2 営業外収益	22,813,864	29,664,080	△6,850,216	△23.1%
計	242,549,057	254,220,217	△11,671,160	△4.6%

(支出)

税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	243,844,337	242,017,118	1,827,219	0.8%
2 営業外費用	672,579	3,818,360	△3,145,781	△82.4%
3 特別損失	6,193	0	6,193	皆増
計	244,523,109	245,835,478	△1,312,369	△0.5%

当年度純利益	△ 9, 834, 847 円 (税抜)
前年度繰越利益剰余金	4, 235, 842 円 (税抜)
その他未処分利益剰余金変動額 (減債積立金の使用に伴う戻入)	12, 383, 040 円 (税抜)
当年度未処分利益剰余金	6, 784, 035 円 (税抜)

4. 資本的収入及び支出

(収入)

税込 (単位: 円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 国庫補助金	13,925,000	13,380,000	545,000	4.1%
2 企業債	18,000,000	17,600,000	400,000	2.3%
3 工事負担金	0	2,898,750	△2,898,750	皆減
4 出資金	18,000,000	18,000,000	0	0.0%
計	49,925,000	51,878,750	△1,953,750	△3.8%

(支出)

税込 (単位: 円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 建設改良費	100,392,682	93,947,520	6,445,162	6.9%
2 企業債償還金	12,383,040	9,931,379	2,451,661	24.7%
計	112,775,722	103,878,899	8,896,823	8.6%

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額62,850,722円は、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補填した。

5. 令和4年度 建設改良工事等

区分	工事名	事業概要	施工地区
補助事業	塚野目三本木舗装復旧工事	舗装復旧工事	塚野目字三本木 地内
	石母田山田舗装復旧工事	舗装復旧工事	石母田字山田 地内
	石母田上野配水管布設替工事	老朽水道管の耐震化	石母田字上野 地内
	小坂北窪配水管布設替工事	老朽水道管の耐震化	小坂字北窪 地内
	貝田中ノ町配水管布設替工事	老朽水道管の耐震化	貝田字中ノ町 地内
	藤田観月台舗装復旧工事	舗装復旧工事	藤田字観月台 地内
町単事業	国道4号拡幅に伴う配水管布設替工事	老朽水道管の布設替	藤田字沢田二地内ほか
	貝田配水池送水ポンプ交換工事	水道施設設備改修	石母田字国見山中 地内
	石母田山口配水管布設替工事	老朽水道管の布設替	石母田字山口 地内
	貝田畑中舗装復旧工事	舗装復旧工事	貝田字畑中 地内
	貝田町裏配水管布設替工事	老朽水道管の布設替	貝田字町裏 地内
	徳江・塚野目配水用メーター設置工事	量水器設置工事	徳江字沢田地内ほか
	泉田新田ポンプ場配電盤鉄骨補強工事	水道施設設備改修	泉田字新田 地内
	石母田山口暗渠排水管設置工事	水道施設設備改修	石母田字山口 地内
	山崎堂ノ前給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	山崎字堂ノ前 地内
	(第2回) 石母田上野配水管布設替工事	老朽水道管の布設替	石母田字上野 地内
	森山上野台配水管布設替工事	老朽水道管の布設替	森山字上野台 地内